

事業概要：【高校生が発信する住み続けたい街「池田」プロジェクト】

申請者	岐阜県池田町				初回採択回	令和5年1月募集
事業計画期間	R5-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	64,557千円 (12,145千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野（大項目） 選ばれる地方
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育等による町民のシビックプライド醸成、住み続けたいと思えるまちづくりを行う ・効果的に伝わる情報発信を目的とし、高校生と連携した若い世代からみた池田町の魅力発信を行う ・地元観光資源の有効活用と効果的PRにより、観光人口、関係人口の増加を図る ・多文化共生事業により多様な人々が安心して暮らせるまちづくりにより10～30代人口増を図る 					
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	若い世代のシビックプライド醸成を図り、若者の人口流出を抑制し、住み続けたいと感じる池田町にするために以下の事業を実施する。また、SNSの情報発信の強化、新しいデジタル技術を活用する。				<p>行政は支えとなる根 民間事業者と高校生 は幹となり成長し、町 の魅力は町内外に発信 され、枝、葉が広がっていく。 魅力発信強化事業における イメージ図。</p>	
	<p>【ソフト事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○シビックプライド醸成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地元の企業を知るキャリア教育事業（報償費） 550千円 ・地元の仕事を知る体験講座の実施（印刷製本費） 710千円 ○魅力発信強化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・高校生と連携したSNSを活用した情報発信（委託費） 2,100千円 ・地元観光資源の有効活用・PR事業（委託費） 6,600千円 ○多文化共生事業 <ul style="list-style-type: none"> 日本語ひろばの開設委託事業 300千円（委託費） まちづくり拠点施設「霞溪舎」指定管理委託業務 885千円（イベント開催、企画立案等）（委託料） 多文化交流イベント、イルミネーション事業 1,000千円（委託費） 					
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①10～30代の人口増減数（+173人） ②町発信のSNS閲覧数（+16,100総閲覧数） ③大津谷キャンプ場の利用件数（+27,050件） ④国際交流イベントなどの参加者数（外国人と地域住民）（+150人） 				URL <small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>	https://www.town.gifu-ikeda.lg.jp/0000003609.html

事業概要【高校生が発信する住み続けたい街「池田」プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県池田町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	43,889千円（14,222千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地域への人の流れ分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育等による町民のシビックプライド醸成、住み続けたいと思えるまちづくりを行う ・効果的に伝わる情報発信を目的とし、高校生と連携した若い世代からみた池田町の魅力発信を行う ・ドローン、SNS等のデジタル技術を活用した効率的かつ効果的な情報発信を図る ・地元観光資源の有効活用と効果的PRにより、観光人口、関係人口の増加を図る 		
事業概要・ 主な経費	<p>若い世代のシビックプライド醸成を図り、若者の人口流出を抑制し、住み続けたいと感じる池田町にするために以下の事業を実施する。また、SNSの情報発信の強化、新しいデジタル技術を活用する。</p> <p>○シビックプライド醸成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の企業を知るキャリア教育事業（委託費） 550千円 ・地元の仕事を知る体験講座の実施（印刷製本費） 710千円 ・移住定住推進事業（委託費） 440千円 ・池田町の歴史に誇りを！アーカイブ化・発信事業（委託費・備品購入費） 3,922千円 <p>○魅力発信強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生と連携したSNSを活用した情報発信（委託費） 2,000千円 ・地元観光資源の有効活用・PR事業（委託費） 6,600千円 		<p>行政は支えとなる根 民間事業者と高校生 は幹となり成長し、町 の魅力は町内外に発信 され、枝、葉が広がっていく。 魅力発信強化事業における イメージ図。</p>
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①10～30代の人口増減数（+173人） ②町発信のSNS閲覧数（+16,100総閲覧数） ③大津谷キャンプ場の利用件数（+27,050件） 		<p>関連URL</p> <p>https://www.town.gifu-ikeda.lg.jp</p>

※経費内訳はR7年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値